

## ＜クリスマス・ドロップ作戦＞第一陣が横田を出発（1） *The First OCD team takes off at Yokota*

December 1, 2021

By Yasuo Osakabe  
374th Airlift Wing Public Affairs

（写真1）12月5日から実施される第70回「クリスマス・ドロップ作戦」に参加するため、横田基地のフライトラインで待機するグアム・アンダーセン空軍基地行きの第36空輸隊所属機C-130Jスーパーハーキュリーズ（11月29日撮影）。

クリスマス・ドロップ作戦（OCD）は、ミクロネシア連邦やパラオ共和国などの南東太平洋にある55以上の離島に、食料や生活道具、衣類などを梱包して届ける米空軍の恒例行事である。



1

（写真2）横田基地で11月29日、第36空輸中隊所属機C-130Jスーパーハーキュリーズを誘導する第374航空機整備中隊C-130J乗員主任ライアン・ヘリーー等空兵。

この日の早朝、「クリスマス・ドロップ作戦」に参加する第一陣が横田を出発した。



2

（写真3）横田基地で11月29日、第36空輸中隊所属機C-130Jスーパーハーキュリーズを誘導する第374航空機整備中隊C-130J乗員主任ライアン・ヘリーー等空兵。

米国とパートナー国の隊員たちは、12月5日からグアムのアンダーセン空軍基地を拠点に米国国防総省で最も長い歴史がある人道支援訓練の任務に参加する。



3

## ＜クリスマス・ドロップ作戦＞第一陣が横田を出発（2） *The First OCD team takes off at Yokota*

December 1, 2021

By Yasuo Osakabe  
374th Airlift Wing Public Affairs

（写真4）横田基地で11月29日、第36空輸中隊所属機C-130Jスーパーハーキュリーズを誘導する第374航空機整備中隊C-130J乗員主任ライアン・ヘリーー等空兵。

この1週間にわたる国家間の取り組みは、太平洋空軍配下のグアムのアンダーセン基地第36航空団、ハワイのパールハーバー・ヒッカム統合基地第15航空団、横田基地第374空輸航空団の空兵がパートナー国と協力して、低コスト低高度の空中投下訓練を行うもので、将来の実戦的な人道支援や災害救援任務のための相互運用性とコミュニケーションを向上するための重要な訓練である。



4

（写真5）11月29日、グアムのアンダーセン空軍基地に向けて横田基地を離陸する第36空輸中隊所属機C-130Jスーパーハーキュリーズ。

クリスマス・ドロップ作戦（OCD）は、ミクロネシア連邦やパラオ共和国などの南東太平洋にある55以上の離島に、食料や生活道具、衣類などを梱包して届ける米空軍の恒例行事である。



5

（写真6）11月29日、グアムのアンダーセン空軍基地に向けて横田基地を離陸する第36空輸中隊所属機C-130Jスーパーハーキュリーズ。

この日の早朝、「クリスマス・ドロップ作戦」に参加する第一陣が横田を出発した。



6